

平成 26 年 8 月豪雨で浸水被害を受けた福知山市域等の治水対策の強力な推進

国・府・市の三者で取りまとめた計画により、5年間で床上浸水被害の概ね解消を目指す。



由良川の緊急治水対策の強力な推進

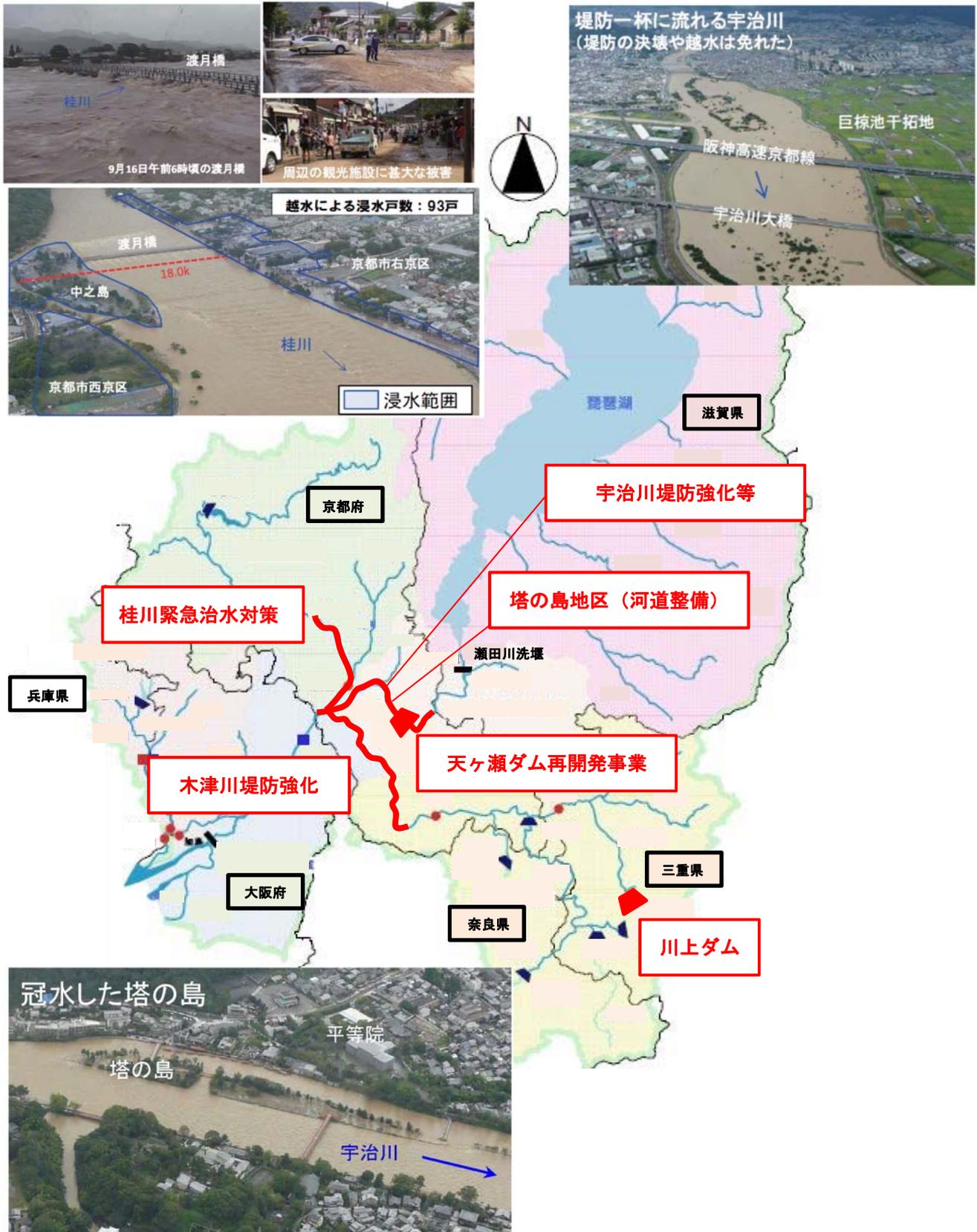
- 平成16年台風23号洪水及び平成25年台風18号洪水で2度浸水した区間を対象に、概ね10年以内で対策を実施。
- 整備区間：河口部（舞鶴市油江地先）から舞鶴若狭自動車道由良川橋梁付近（綾部市私市町）まで
- 事業費：約430億円
- 実施内容：下流部 輪中堤、宅地嵩上げ
中流部 連続堤防、河道掘削等

	輪中堤	緊急水防災
	宅地嵩上げ	
	輪中堤	緊急治水
	宅地嵩上げ	
	連続堤防・河道掘削	
	将来整備	



桂川の緊急治水対策をはじめとする直轄管理河川の治水対策の強力な推進

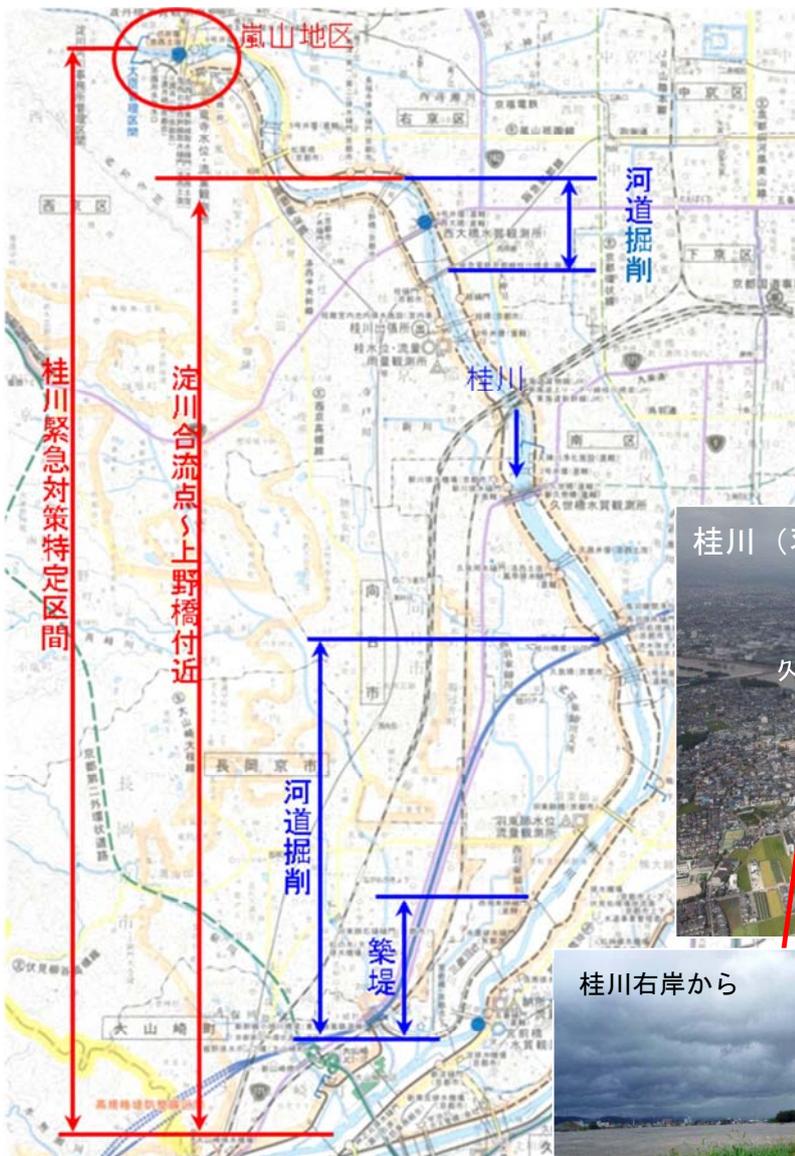
◆直轄管理河川における治水対策の強力な推進



桂川の緊急治水対策をはじめとする直轄管理河川の治水対策の強力な推進

○桂川（嵐山・羽束師地区）の溢水解消のための緊急治水対策の推進

- 平成 25 年台風 18 号による浸水被害を受けたため、桂川を緊急対策特定区間として設定し、概ね 5 年間で対策を実施する。
- 事業費：約170億円
- 実施内容
淀川合流点～上野橋付近 河道掘削 V=約 100 万 m³ 築堤（大下津地区） L=2.2km 等
嵐山地区 堆積土砂の撤去等



桂川の緊急治水対策をはじめとする直轄管理河川の治水対策の強力な推進

○堂ノ川（木幡池）の治水対策

- 京都府
排水樋門への導水路の確保、治水機能向上のために北池の浚渫、池間水路の掘り下げ
- 宇治市
流域での雨水流出抑制策の推進
- 国土交通省 淀川河川事務所
堂ノ川（木幡池）から山科川への排水樋門の改築



「防災・安全交付金」による京都府管理河川等の改修の推進

3年連続で甚大な浸水被害が発生しており、京都府管理河川の改修を強力に推進する必要があるため、「防災・安全交付金」を増額確保していただきたい。

京都府治水関係交付金事業の推移

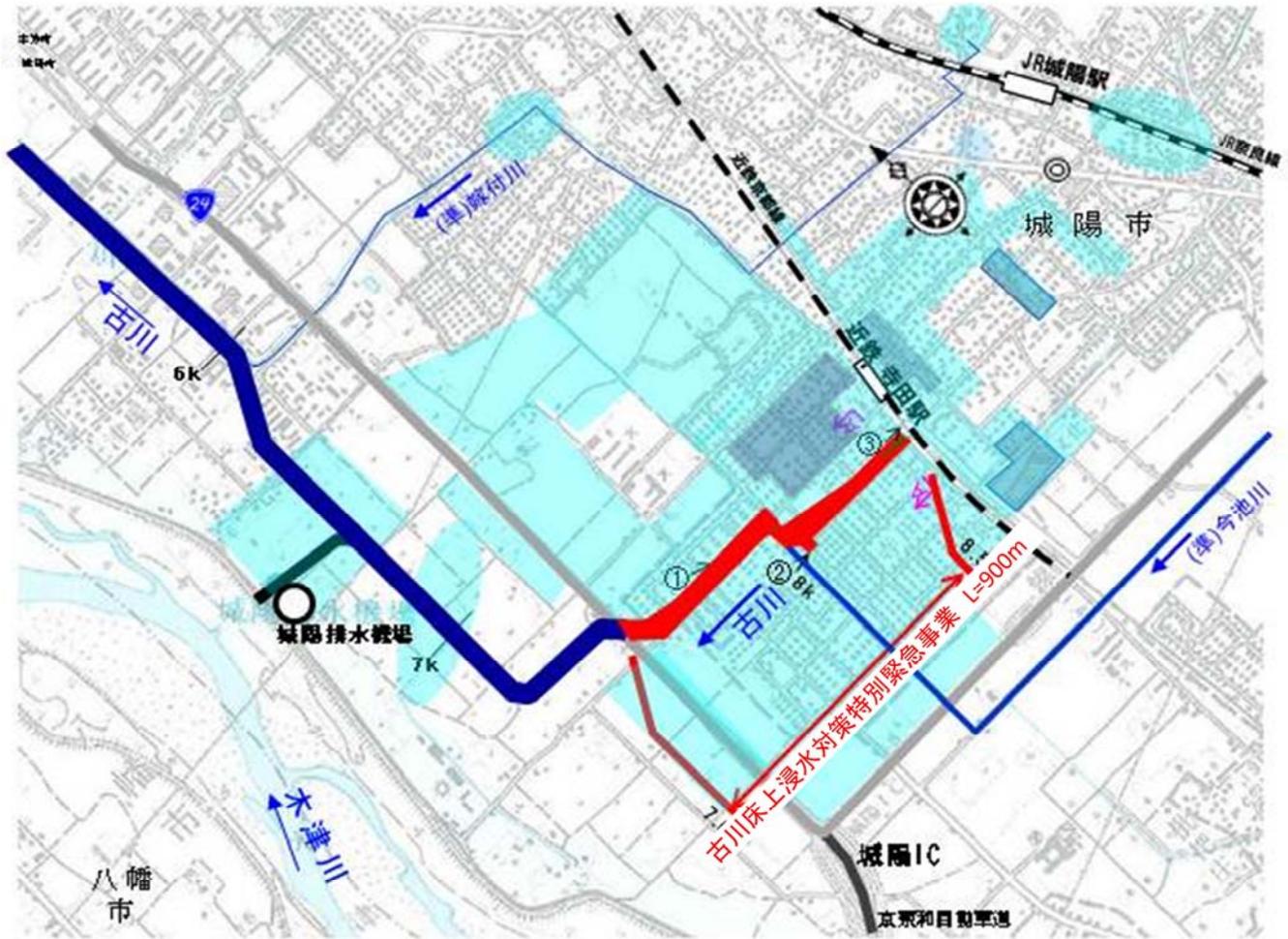


例) 桂川の治水対策



「床上浸水対策特別緊急事業」による古川の整備の促進

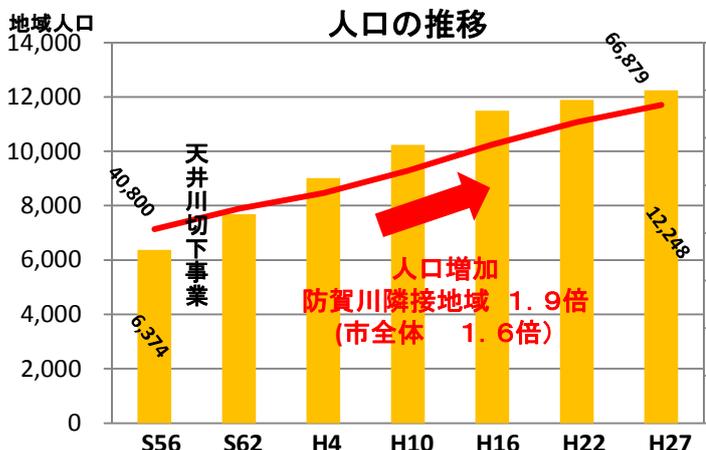
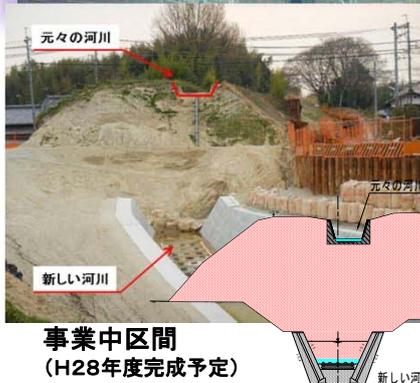
古川では、京都府南部を襲った記録的な豪雨により、床上浸水 159 戸、床下浸水 387 戸の甚大な被害が発生。そのため、平成 26 年度から床上浸水対策特別緊急事業に着手し、5 年間で早期に洪水被害の軽減を図る。



河川改修事業のストック効果 【人口の増加】

●防賀川近隣地域の人口が増加！ 活気あるまちづくり

- ・天井川の切下げにより、地域の治水安全度が大幅に向上
- ・切下げにより、創出された跡地を利用し、遊歩道や桜並木、公園等を整備
- ・イベントも開催されるなど地元で愛される魅力ある河川に



■ 防賀川隣接地域 (河原、興戸、東、草内)
■ 京田辺市全体

河川改修事業のストック効果 【観光客数の増加】



宮津市



大手川河川激甚災害対策特別緊急事業（京都府宮津市）

地元と一緒に「川づくり」



ワークショップ

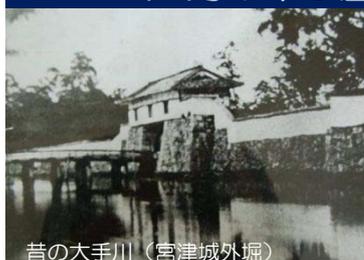


クリーンアップ大作戦

整備効果

- 平成16年の台風23号で2,400戸を越える家屋浸水被害が発生。「河川激甚災害対策特別緊急事業」で抜本的な河川改修を実施
- 地元と協働して、自然や歴史的遺産を生かした「ふるさとの川」づくりを実現
- イベントも頻繁に開催されるなど、更に地元にも愛される魅力ある河川に
- 大手川周辺市街地の観光客が1割増加（27.8万人/年→30.3万人/年）

大手川の歴史を再現



昔の大手川（宮津城外堀）



白壁を設けた石積護岸

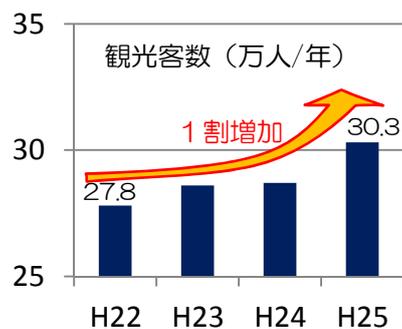
地元にも愛される「ふるさとの川」を実現



宮津キャッスルハラス



大手川ふれあい祭り



※大手川周辺市街地の観光客を集計
※河川改修は平成22年度完了

関西学術研究都市の開発に寄与する河川改修

● 関西文化学術研究都市は、文化、学術、研究、産業の新しい拠点を形成するとともに、魅力ある居住環境、都市環境の創造を目指す国家プロジェクト。
地区内の開発整備に寄与するため河川改修事業を実施。

- 煤谷川(1/50)で整備中（暫定1/10整備済み）
- 大井手川(1/30)で整備中
- 井関川放水路(1/100)で整備済み



精華町
木津川市



煤谷川未整備区間



煤谷川整備済



大井手川未整備区間



大井手川整備済



井関川放水路入口



木津中央地区

京都府域における効果

